

-
1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について (New)
 2. 【お知らせ】特設HP「日本学術会議の法人化について」の開設について (New)
 3. 【ご連絡】オーストリア科学アカデミーからの懸賞問題の回答募集について
(応募締切：令和8年4月30日)
-

- 1. 【お知らせ】意思の表出：提言・見解・報告の公表について

【提言】日本学術会議は、会則第2条第3号に掲げる意思の表出として、以下の提言を公表しました。

・11月27日（木）

○提言「研究力の危機と再構築：学術と社会を支える持続的な研究エコシステムの構築に向けて」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-2.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-2-abstract.pdf>

・11月27日（木）

○提言「研究の活性化へ向けた研究評価の具体的な改善方策」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-1.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-1-abstract.pdf>

・10月27日（月）

○提言「気候危機に対処するための産官学民の総力の結集－循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への転換－」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-2.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-2-abstract.pdf>

・10月27日（月）

○提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して－2030年に向けた課題－」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-1.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-1-abstract.pdf>

【見解】日本学術会議は、会則第2条第4号に掲げる意思の表出として、以下の見解を公表しました。

・11月27日（木）

○見解「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備え」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-k251127.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-k251127-abstract.pdf>

・11月27日（木）

○見解「女性の政治参画を進めるための制度改革と環境整備について」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-k251117.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-k251117-abstract.pdf>

【報告】日本学術会議は、会則第2条第5号に掲げる意思の表出として、以下の報告を公表しました。

・11月14日（金）

○報告「高等学校の生物教育における重要用語の選定について（2025年版）」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251114.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251114-abstract.pdf>

・11月12日（水）

○報告「災害対応と復興政策のための社会的モニタリングと復興アーカイブの実質化を目指して」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251112.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251112-abstract.pdf>

【提言・報告等は、次のURLからもご覧になります。】

<https://www.scj.go.jp/ja/info/index.html>

■----- 2. 【お知らせ】特設HP「日本学術会議の法人化について」の開設について-----■

令和8年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等をお知らせしてまいります。

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/division-21.html>

■----- 3. 【ご連絡】オーストリア科学アカデミーからの懸賞問題の回答募集について-----■

（応募締切：令和8年4月30日）

オーストリア科学アカデミー（OeAW）より、2026年の懸賞問題について案内がありましたのでお知らせします。本懸賞問題は2018年より隔年で実施されており、テーマに合ったエッセイを募集しています。2026年のテーマは「AIはあなたの科学分野をどのように変えているか」です。概要は以下のとおりです。

応募資格：世界中の個人及びグループ

応募〆切：令和8（2026）年4月30日（金）23:59（CEST）

提出言語：ドイツ語または英語

賞金：最優秀回答に8,000ユーロなど（学際的な委員会による審査を実施）

詳細についてはこちらを御覧ください。

<https://www.oeaw.ac.at/en/prize-question/prize-question-2026>

応募を御希望の方は、以下のホームページから応募要領をご確認のうえ、直接ご応募ください。

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_yeWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願ひいたします。

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34